

三菱自動車、新型『アウトランダー』を豪州で発売

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、新型クロスオーバーSUV『アウトランダー』を本日豪州で発売しました。今回発売するのはガソリンエンジンモデルとなり、PHEVモデルは2022年上半期の投入を予定しています。



新型『アウトランダー』

新型『アウトランダー』は「威風堂堂」を商品コンセプトに掲げた、三菱自動車のフラッグシップモデルです。次世代の「ダイナミックシールド」コンセプトを採用したフロントデザインや大径20インチタイヤ*1によって力強く存在感のあるスタイリングを実現し、室内空間は3列7人乗りシートの採用に加えて上質感にもこだわっています。また、新開発プラットフォームや大幅に進化を遂げた電子制御4WDとS-AWC*2によって、様々な路面状況で安心・安全に走行することが可能です。

当社副社長の矢田部陽一郎のコメント

「新型『アウトランダー』は快適性はもちろん、どんな天候や路面状況でも乗る人すべてが安心して楽しく走ることができる、頼もしい走行性能を備えたSUVです。既に販売を開始している北米では大変人気を博しており、高い質感のインテリアが評価されて2021ワーズ10ベストインテリア*3を三菱自動車として初めて受賞するなど、素晴らしい評価をいただいています。このフラッグシップモデルを通して、当社事業のコア地域のひとつとして位置づける豪州・ニュージーランドでも、三菱自動車のプレゼンスをさらに高めていきたいと考えています」

ご参考：

『アウトランダー』はグローバルに展開する三菱自動車の世界戦略車です。2021年4月に新型車を北米で発売してから、イスラエルやニュージーランドなどでも販売を開始し、9月末までの世界累計販売台数は約2万3千台に上っています。

*1：グレード別装備

*2：Super-All Wheel Control

*3：米国のメディアである WardsAuto が選出する。米国に新たに投入されたすべてのセグメントの新型車、内装を大幅に改良したモデルが対象。

以 上